

平成 26 年 8 月 20 日

各位

会社名 富士機械製造株式会社
代表者名 代表取締役社長 曾我 信之
問合せ先 工作機械事業本部営業部
稲垣 恵一
電話 (0565) 76-2650

工作機械新製品発表に関するお知らせ

富士機械製造株式会社は、従来の概念を一新した革新的なモジュール型生産設備「DLFn」(呼称 ドルフィン) のラインナップの一環として DM (ドリミル) モジュールを開発しました。

製品の特長

- (1) 450mm機械幅の #30 クラスのドリル、ミーリング加工モジュール
- (2) 主軸径 #30 クラス最大の $\phi 55\text{mm}$ BBT30 採用
- (3) 高出力主軸 3.7/5.5/22 kw
- (4) 連続定格トルク 24 Nm
- (5) 5 軸ホットによる全自動生産ラインの構築可能
- (6) ツールマガジン : ツールストック数 16 本

DLFn は、自動車部品を中心とした量産加工市場をターゲットとし、生産ラインを小さな工場に見立てた『ミニチュアファクトリー』の実現を目指しております。

9 月 8 日からシカゴで開催される IMTS2014 では『ミニチュアファクトリー』の完成に向け旋盤モジュールに DM モジュールを加えハブ加工ラインを参考出展します。また、10 月 30 日より開催される JIMTOF2014 に於いても同様の出展を行い販売活動を開始いたします。弊社は、生産ラインのパラダイムシフトを実現すべく今後も各種モジュールの開発を行って参ります。

省スペースを極限まで追及した多彩なモジュールの組合せにより、最小限のスペースで最大限の生産を確保出来るライン構築が可能となります。全システムの制御は、自社開発の UNICORN を使用し、直感的な HMI (ヒューマンマシンインターフェイス) により操作性を共通化することで、多彩なモジュールが違和感なく操作を実現いたしました。

DM モジュール仕様

- ・モジュール幅 450 mm
- ・主軸 $\phi 55\text{mm}$ 10,000 min^{-1} 3.7/5.5/22 kw
連続定格トルク 24 Nm
- ・スライストローク X 軸 : 180st Y 軸 : 300st Z 軸 : 330st
- ・ATC 装置 16 本ストック
- ・治具テーブル径 max $\phi 270$

ハブ加工ミニチュアファクトリー



DMモジュール